

印刷

「次へ」をクリックします

×

アカウント 設定 *

R

クリーンアップ ツール・ のアカウントの設定を変更、または追加

メールボックスの整理

■ ソーシャル ネットワークに接続します。

の接続を設定します

削除済みアイテムの完全削除や整理を利用して、メールボックスのサイズを管理します。

③「電子メールアカウントの追加」画面が表示します

②「Microsoft Outlook 2016スタートアップ」画面が表示します

Outlook 2016 へようこそ

使ってみましょう。次のステップでは、電子メールアカウントを追加します。

新規作成

Microsoft Outlook 2016 へようこそ

ーソナル アシスタントです。

「はい」を選択し、「次へ」をクリックします

< 戻る(日) 次へ(N) > キャンセル



返信

Outlook は、電子メール、予定表、連絡先、仕事などの管理に役立つ強力な機能を備えたパ

1 / 7 ページ

④「自動アカウント セットアップ」の画面が表示します

「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする」にチェックを入れて「次へ」をクリックします

アカウントの追加		×
自動アカウント セットアップ 多くの電子メール アカウントを	自動的に設定できます。	Ř
○ 電子メール アカウント(<u>A)</u>		
名前(Y):	例: Eiji Yasuda	
電子メール アドレス(<u>E</u>):	例: eiji@contoso.com	
パスワード(<u>P</u>): パスワードの確認入力(工):		
	インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。	
● 自分で電子メールやその他の	サービスを使うための設定をする (手動設定)(<u>M</u>)	
	< 戻る(良) 次へ(凶) > 3	キャンセル

⑤「サービスの選択」画面が表示します

「POP または IMAP」を選択し、「次へ」をクリックします

カウントの遥加		>
サービスの選択		×
〇 Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A	<u>A</u>)	
Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアク	クセスします	
POP ### IMAP(P)		
POP まだは IMAP 電子メール アカウンドに接続します		

6	「POPとIMAPのアカウント設定」画面が表示します	各項目を入力し、画面右下の「詳細設定」をクリックします
	アカウントの追加	×
	POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。	×.
	ユーザー情報 名前(文): お名前 電子メール アドレス(E): △△@○○○.jp サーバー情報 アカウントの種類(A): POP3 ✓ 受信メール サーバー(I): POPサーノ(一名 送信メール サーバー(I): POPサーノ(一名 送信メール サーバー(SMTP)(Q): SMTPサーノ(一名 メール サーバーへのログオン情報 アカウント名(以): POPユーザー名 パスワード(E): ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	アカウント設定のテスト アカウント設定のテスト(I) アカウント設定のテスト(I) 「広へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする がしいシッセージの配信先: ・ ・
		< 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル
•	ユーザー情報 名前(<u>Y</u>) : お名前を入力し 電子メールアドレス(<u>E</u>) : メ	ってください ニールアドレス
•	サーバー情報 アカウントの種類(<u>A</u>): 受信メールサーバー(<u>I</u>): 送信メールサーバー(SMTP)(O): メールサーバーのログオン情報 アカウント名(<u>U</u>): パスワード(<u>P</u>): パスワードを保存する(<u>R</u>): 入力後「詳細設定」をクリックしてください	「POP3」*IMAPの場合「IMAP」 pop3.infonia.net POPサーバー名 post.infonia.net SMTPサーバー名 POPユーザー名 POPパズワード チェックする
	「送信サーバー」タブをクリックしてください インターネット電子メール設定 全般 送信サーバー 詳細設定 「ご 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O) ● 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U) ● 次のアカウントとパスワードでログオンする(L) アカウント名(N): SMTP AUTH アカウント パスワードで県まれたパスワード認証 (SPA) に対応(O) ● メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)	 各項目を入力してください ★ ● 送信サーバー (SMTP) (<u>O</u>)は認証が必要: チェックする ● 次のアカウントとパスワードでログオンする(L): チェックする ● アカウン名: SMTP認証ユーザー(アカウント)名 ※メールアドレスを入力してください。 ● ● @infonia.ne.jp ● パスワード: SMTP認証パスワード (POPパスワードと同じです) ● 「パスワードを保存する」にチェックする ● 入力後「詳細設定」のタブをクリックしてください
	ок	キャンセル

3 / 7 ページ

⑧「詳細設定」タブをクリックします

インターネット電子メール設定	×
全般 送信サーバー 詳細設定	
サーバーのポート番号	
受信サーバー (POP3)(<u>I</u>): 995 標準設定(<u>D</u>)	
✓ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E) 送信サーバー (CMTD)(O), 455	
は は 田 す ス 中 に (S い に な い た に し): 403 (の い 、 、 403 (の い 、 、 405 (の い 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	
5-ハ-09-1Δ2-51(1) 短い ■ 長い 1分	
配信	1
□ <u>リーバーから削除する(K)</u> 14 → ロ復 □「削除済みアイテム」から削除されたら、サーバーから削除(M)	
	-
OK ‡r	ンセル

⑨ ⑥の画面にもどります。 右下の「次へ」をクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	お名前	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
電子メール アドレス(<u>E</u>):	∆∆@000.jp	049.
サーバー情報		アカウント設定のテスト(工)
アカウントの種類(A):	POP3	
受信メール サーバー(<u>I</u>):	POPサーバー名	
送信メール サーバー (SMTP)(<u>Q</u>):	SMTPサーバー名	新しいメッセージの配信先:
メール サーバーへのログオン情報		 新しい Outlook データファイル(<u>W</u>)
アカウント名(U):	POPユーザー名	○ 既存の Outlook データ ファイル(X)
パスワード(2):	******	参照(<u>S</u>)
Ø/tz:	ワードを保存する(<u>B</u>)	
□ メール サーバーがヤキュリティで保	薄されたパスワード認証 (SPA) に対応し	
ている場合には、チェックボックスを	オンにしてください(Q)	1¥\$21010(M)

(1)「完了」の画面が表示します「完了」をクリックしてください

איניתי	×
すべて浴了しました	
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。	
羽のアカウントの通知(点)	
< 戻る(臣)	

以上で設定完了です。

- 受信サーバー (POP3) (I): 995 IMAPの場合は993 ● このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS) 必要(E):チェックする ※IMAPの場合: 使用する暗号化接続の種類:SSL/TLS ● 送信サーバー (SMTP) (O): 465
- 使用する暗号化接続の種類:SSL/TLS

SSL利用無し

- 受信サーバー (POP3) (I): 110 IMAPの場合は143
- このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS)
 - 必要(E):チェック無
- 使用する暗号化接続の種類:なし ※IMAPの場合:
- 送信サーバー (SMTP) (<u>O</u>): 587
- 使用する暗号化接続の種類:なし
- 配信:お客さまのご利用にあわせてチェックしてください サーバーにメールのコピーを置くにチェックすると メールボックスにメールのコピーが残ります。 *メールボックスの使用容量が増加します。
- 入力後「OK」をクリックしてください
- 10 テストアカウントを実行します 受信・送信の状況が「完了」で「閉じる」をクリックしてください

テスト アカウント設定		
すべてのテストが完了しました。[閉じる]をクリックして統行してください。 中止(⑤)		
		閉じる(<u>C</u>)
タスク エラー		
タスク ✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン ✓ テスト電子メール メッセージの送信	状況 完了 完了	

① Outlook 2016を起動します



② 「ファイル」をクリックします。



③「ファイル」画面が表示されます

「情報」→「アカウントの設定」→「アカウントの設定(A)」をクリックします



④「アカウント設定」の画面が表示します

メールアドレスを指定し、「変更」をクリックします

アカウント設定	×
電子メール アカウント アカウントを追加または削除できます。また、アカウントを選択してそ	の設定を変更できます。
電子メール データファイル RSS フィード SharePoint リスト イン	ターネット予定表 公開予定表 アドレス帳
🧟 新規(N) 🎌 修復(R) 🌁 変更(A). 📀 既定に設定(D)	× 前JB余(M) ◆ ◆
名前	種類
😋 ooo@be.to	POP/SMTP (送信で使用する既定のアカウント)
	閉じる(C)

POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。	
ユーザー情報 名前(文): お名前 電子メール アドレス(E): △△@○○○.jp サーバー情報 ✓ アカウントの種類(A): POP3 ✓ 受信メール サーバー(I): POPサーノ(-名 送信メール サーバー(SMTP)(Q): SMTPサーノ(-名 送信メール サーバー(SMTP)(Q): SMTPサーノ(-名 メールサーバーへのロヴオン情報 アカウント名(以): アカウント名(以): POPユーザー名 パスワード(P): ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	アカウント設定のテスト アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお動め します。 アカウント設定のテスト(工) [次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S) 新しいメッセージの配信先: ④ 新しい Outlook データ ファイル(⊻) ① 既存の Outlook データファイル(×)
	< 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル
Lーザー情報 名前: お名前を入力してください サーバー情報 アカウントの種類(<u>A</u>): 受信メールサーバー(<u>I</u>): 送信メールサーバー(SMTP)(O):	電子メールアドレス:メールアドレス :「POP3」 *IMAPの場合「IMAP」 : pop3.infonia.net POPサーバー名 : post.infonia.net SMTPサーバー名
ミールサーバーのログオン情報 アカウント名(U) : パスワード(P) : パスワードを保存する(<u>R</u>) : パスワード : POPパスワード パスワードを保存する : チェックする 、力後「詳細設定」をクリックしてください	:POPユーザー名 :POPパスワード :チェックする
送信サーバー」タブをクリックしてください (ソターネット電子メール設定 全般 送信サーバー 詳細設定 ビビビ信サーバー (SMTP)は認証が必要(0) 〇受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U) ⑥次のアカウントとパスワードでログオンする(L) アカウント名(N): SMTP AUTH アカウント パスワード(P): ******** ビ パスワードを保存する(R) □ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(0) 〇メールを送信する前に受信メールサーバーにログオンする(I)	 各項目を入力してください ※ ● 送信サーバー(SMTP)(○)は認証が必要: チェックラ ※ 次のアカウントとパスワードでログオンする(上): チェックラ アカウン名: SMTP認証ユーザー(アカウント)名 ※メールアドレスを入力してください。 ● ● @infonia.ne.jp パスワード: SMTP認証パスワード (POPパスワードと同じです) 「パスワードを保存する」にチェックする ● 入力後「詳細設定」のタブをクリックしてください

OK

キャンセル

⑦「詳細設定」タブをクリックします

インターネット電子メール設定	×
全般 送信サーバー 詳細設定	
サーバーのポート番号	
受信サーバー (POP3)(<u>I</u>): 995 標準設定(<u>D</u>)	
✓ このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要(E)	
送信サーバー (SMTP)(<u>0</u>): 465	
使用する暗号化接続の種類(<u>C</u>): SSL/TLS <u> </u>	
サーバーのタイムアウト(T)	
配信 ✓サーバーにメッセージのコピーを置く(L) □ <u>サーバーから削除する(R)</u> □[削除済みアイテム]から削除されたら、サーバーから削除(M)	
OK ‡7>	rt.IL

- 受信サーバー (POP3) (I): 995 IMAPの場合は993 ● このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS) 必要(E):チェックする 使用する暗号化接続の種類:SSL/TLS ※IMAPの場合: ● 送信サーバー (SMTP) (O): 465 ● 使用する暗号化接続の種類:SSL/TLS SSL利用無し ● 受信サーバー (POP3) (I): 110 IMAPの場合は143 ● このサーバーでは暗号化された接続(SSL/TLS) 必要(E):チェック無 ※IMAPの場合: 使用する暗号化接続の種類:なし ● 送信サーバー (SMTP) (<u>O</u>): 587 ● 使用する暗号化接続の種類:なし ● 配信:お客さまのご利用にあわせてチェックしてください サーバーにメールのコピーを置くにチェックすると メールボックスにメールのコピーが残ります。
- 入力後「OK」をクリックしてください

*メールボックスの使用容量が増加します。

⑧ ⑤の画面にもどります

右下の「次へ」をクリックします

⑨ テストアカウントを実行します

受信・送信の状況が「完了」で「閉じる」をクリックしてください

アカウントの追加	×		
POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。	×.		
ユーザー情報 名雨(火): お名前 電子メールアドレス(£): △△@○○○.jp サーバー情報 アカウントの環境(△): POP当 要信メール サーバー(1): POPサーノ「ー名 送信メール サーバー(SMTP)(Ω): SMTPサーノ「ー名 メール サーバーへのSMTP(Ω): SMTPサーノ「ー名 メール サーバーへのSMTP(Ω): SMTPサーノ「ー名 メール サーバーへのSMTP(Ω): SMTPサーノ「ー名			
✓ パスワードを保存する(B)			
□ メール サーバーがセキュリティで保護されたり(スワード認証 (SPA) に対応し ている場合には、チェック ポックスをオンにして(たさい(Q) 詳細設定(<u>M</u>)			
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル		

⑩「完了」の画面が表示します。「完了」をクリックしてください

アカウントの追加	×
すべて完了しました	
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。	
9907カランドの細加(<u>ム</u>)	
	_
< 戻る(E) 完了	

以上です。

 テストアカウント設定
 すべてのテストが完了しました。[閉じる]をクリックして続行してください。
 中止(S)

 タスク
 エラー

 ダスク
 エラー

 ダスク
 シール サーバー (POP3) へのログオン

 完了
 売了